

館長のガラストーク



家住 利男
「M.070501」

9月28日から「光とかたまり：ガラスの塊量表現」というタイトルで、新しい企画展が始まりました。これは今年から向こう3年間「岡山県のガラス作家たち」というテーマで開催する連続企画の「パート1」で、倉敷芸術科学大学で教え、学んだガラス作家の作品を紹介するものです。

倉敷芸術科学大学のガラスコースが出来たのは1995年で、ちょうど1970年代から90年代にかけて欧米の新しい造形運動が日本に定着してきた時期に当たります。そのため、この学校で教え、学んだ作家たちも、多かれ少なかれ国際的な高まりを見せていました新しいガラス造形の影響を受けています。

例えば第1回目にご紹介する家住利男さんの作品は、板ガラスを接着してできたガラスの塊を、研磨機で丹念に削り磨いて作ったものです。微妙なゆがみを持つ表面の輪郭線も興味深いですが、この作品では表面から反射する光、内側から反射してくる光、立体の中を透過する光までが考慮されているのです。

最近では、光の反射率の異なる板ガラスを積層しているということで、作品から散乱する光がより複雑な様相を見せています。このように、作品の形そのものだけでなく、視点を変えるごとにさまざまな光の姿を垣間見せ、周りの空間まで変容していくところに、この作品のユニークさとおもしろさがあります。

妖精の森ガラス美術館 館長 富山 耕造

＜展覧会情報＞ 「岡山のガラス作家たち Part.1 「光とかたまり：ガラスの塊量表現」」
2011年9月28日(水)～2012年3月26日(月)

お問い合わせ先 妖精の森ガラス美術館 電話 (0868) 44-7888

鏡野町子育て支援センター

どなたでも気軽にお越しください

10月の行事予定

1日	土
2日	日
3日	月
4日	火
5日	水
6日	木
7日	金
8日	土
9日	日
10日	月
11日	火
12日	水
13日	木
14日	金
15日	土
16日	日
17日	月
18日	火
19日	水
20日	木
21日	金
22日	土
23日	日
24日	月
25日	火
26日	水
27日	木
28日	金
29日	土
30日	日
31日	月

★印は毎月定期行事です

消防署見学

10月4日(火) 10:00集合

西消防署へ歩いて行きます

(小雨決行、大雨の時は5日に延期します)

※必要に応じてベビーカー、お茶、タオル等ご用意下さい

10月30日(日)は
通常通り開いています
ご家族でおこしください



お問い合わせ先
鏡野町子育て支援センター
苦田郡鏡野町竹田177
TEL&FAX(0868)54-4035
開所時間 10:00～15:00
対象者 未就学児とその保護者
利用料 1家族1回100円必要です